

◇健康診断のお知らせ◇

当院では、健康診断を実施しております。

予約制となりますので、ご希望の方は受付へお申込みください。

検査項目等詳細は、別紙“健康診断のご案内”をご覧ください。

※H28年3月1日より料金が
変わりました

皆様いかがお過ごしですか？

興村脳神経外科クリニック通信第39号をお届けします。バックナンバーは当院のホームページからも閲覧できますのでご利用ください。

<http://www.okimura-nouge.com/>

我が家から最寄り駅までは徒歩圏内です。片側二車線の道路を「横断」しなければなりません、直線最短距離で行くと5分以内で到着できます。少々遠回りの「横断」歩道を渡ると10分程度かかります。子供達が小さい頃は教育上の観点から必ず「横断」歩道を利用していたのですが、最近は皆それぞれです。今でも必ず「横断」歩道を利用する「ルール」厳守派、猛ダッシュで「横断」し、最短2分程度で駅に着く強行突破派、そして状況によりルートを変える中間派に分かれています。私は中間派で、遵守派からはお叱りを受けています。特に色つき水を飲んで帰宅する日は必ず遠回りをするように言われていますが、時々つい・・・です。反省です。でも最近、歩道に暴走車が侵入し死傷者が出た痛ましい「事故」もありましたね。

さて今月の話題は『人生』『病気』『節制』です。

今月はたとえ話です。道路を『横断』することを『人生』、『事故』を『病気』、『ルール』を『節制』と置き換えてみましょう。『人生』において『病気』に対する予防意識の薄い方は『節制』をあまり気にしてはいません。若い時の自分はそうでした。道路『横断』を『事故』に合うとも思わず、『ルール』無視で渡る強行突破派です。年老いた今の私の重要な仕事は、『節制』の指導をさせていただき『ルール』遵守派を多くすることだと思っています。一方で『ルール』を遵守していても暴走車による『事故』が防げないように、どんなに『節制』を行っていても『病気』になってしまうことがあるのも事実です。しかし、この事を心配しすぎると『横断』歩道で信号が青になっても暴走車が心配で渡れない人、『人生』を先に進ませることのできない停滞派になってしまう可能性があります。心の病が気になります。自らの行動を反省しつつ、強行突破派の方には適切な『節制』を指導し、できる限り『病気』を避ける有意義な『人生』へと導き、停滞派の方には時には『ルール』から外れる中間派になってもいいよと背中を押してあげる、そんなクリニックをスタッフとともに目指していきたいと思っています。

◇当院からのお願い◇

◆月初めには、保険証の提示をお願いいたします。
70歳以上の高齢受給者証をお持ちの方は、保険証と一緒にご提示ください。

◆お電話にてご予約される際は、まず診察券番号とお名前をお伝えくださいますようお願いいたします。

◆お引越し等で住所・電話番号が変更になった際は、お知らせください。

今後とも、クリニックならびにクリニック通信にご指導いただければ幸いです。

興村脳神経外科クリニック